

# JA自己改革推進レポート（JA鳥取いなば）3月号

## （1）組合員大学第5回講座で舞立参議院議員が講演

JA鳥取いなばは2月23日、組合員大学の第5回講座と閉講式を鳥取市のホテルモナーク鳥取で開いた。講座では、内閣府大臣政務官の舞立昇治参議院議員が「農政をめぐる諸問題」と題して講演し、受講生のほか、JAの理事や役職員ら約80人が参加した。舞立議員は「農業の発展のために農業者の活躍を期待する」と伝えた。



## （2）星空舞栽培研修会を開催

JA鳥取いなばは3月4日、「星空舞」栽培研修会をJA本店で開いた。2019年産米の本格的な栽培開始を前に、生産者、JA職員など約120人が参加し、県農業試験場が星空舞の特性や栽培ポイントを説明した。JA鳥取いなばは、「星空舞地域研究会（仮称）」を設置し、県農業改良普及所や各支店営農経済課が連携して栽培研修会や現地指導会を行い、生産者の栽培技術向上を目指す。



## （3）小学1年生にシイタケ植菌体験の出前授業実施

八頭地区椎茸生産振興会とJA鳥取いなば河原支店は2月21日、鳥取市河原町の市立散岐小学校で原木シイタケの植菌体験を実施し、1年生12人がクヌギの原木に「菌興115号」を植菌した。食農教育の一環で、地域の特産である原木シイタケ生産への理解を深めてもらうため、20年以上前から同校で行っている。



## （4）「鳥取マラソン2019」で特産品を配布

JA鳥取いなばは3月10日、鳥取市で開かれた「鳥取マラソン2019」で星空舞のおにぎり2,000個、らっきょうの甘酢漬け、イチゴ、梨をランナーに振る舞った。地元で開かれる大会を盛り上げようと、JA鳥取いなばの邑美支店・国府支店・福部支店が参加した。邑美支店前に設置された「エイドステーション（補給所）」には、生産者や女性会会員、職員ら約40人が並び声援を送るとともに、特産品を配りランナーを元気づけた。

